

河内の散策 (104)

豪雨を計測した雨量計



魚切ダム事務所屋上の雨量計

平成11年6月29日の未曾有の大災害時に魚切ダム事務所屋上で雨量を計測し続け、その転倒桁型雨量計のデータは防災対策や砂防法の制定に寄与したことを紹介します。

この雨量計は、計測した雨量を県庁へ送信し、防災ネットで公表しています。

また、八幡川の水位は雨量計で累積雨量を参考にし、放流調整が行われ、住民の生命と財産を守り続けています。

先の6・29の豪雨時には、ダムの水位が70%位で余裕があり、八幡川護岸を守り被害はありませんでした。

文責 杉田 精司



带状疱疹ってどんな病気？

●水痘带状疱疹ウィルスは、水痘が治ったあとも感覚神経に潜んでいます。加齢や過労などで免疫力が低下すると増殖を開始し、感覚神経に沿って皮膚に带状疱疹を発症することがあります。

●带状疱疹を発症すると、体の左右どちらか一方に水疱と紅斑が帯状に広がります。チクチクと針を刺すような強い痛みが先に起こることが多く、早めの受診が効果的です。

「带状疱疹ワクチン」について

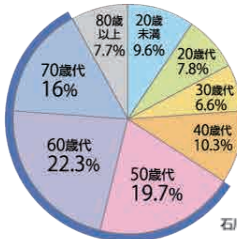
●皮膚症状が治った後も痛みが続くことがあります(带状疱疹後神経痛)。

●2016年3月から、幼児の定期接種に使われている水痘ワクチンが50歳以上を対象に带状疱疹予防にも使用できるようになりました。(実費負担) ●副反応もありますので、かかりつけ医などに相談の上、接種するようにしましょう。(取材先:黄内科)

带状疱疹ワクチンを接種する年齢は？

年齢	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	90歳	100歳
接種対象者							

接種対象者: 50歳以上の方



発症年齢

60歳代を中心に50歳代～70歳代に多くみられる病気ですが、過労やストレスが引き金となり若い人に発症することも珍しくありません。

(調査人数:1,065人)
石川博康ら:日皮会誌, 113(8), 1229 (2003) 改変

元旦マラソン競走大会



平成30年元旦早朝より、河内地区元旦マラソン競走大会が開催され、地域住民の皆さんの協力により、今年で47回を迎えた事は、地域の誇りであります。午前8時より河内神社境内において、大会の安全祈願を行いました。

今回も、3000m・1500mのマラソンに、昨年より始まりまして、1500m健康ウォーキングの種目です。

天候にも恵まれ、小学生から元気な高齢者までと、初めて市議員も参加され、110名の参加者となりました。参加者の皆さんは、輝かしい年の始めの元旦に、一年の健康を願い元気に怪我なく完走されました。

2年目になります、元旦健康ウォーキングにも25名の参加があり、ウォーキングへの関心が高くなりました。

3月には、河内ウォーキングマップの完成ウォーキング会が開催されます。皆さんの参加をお待ちしております。

河内学区体育協会 三宅 満



私の思い

介護を巡る悲劇起きぬ社会

だいぶん前の新聞に、留守中に認知症の夫が火事、介護の妻に賠償命令…

認知症の夫を家に残して妻が用事で出かけた時、火事が起き隣の家に燃え移り、裁判で賠償を求められ妻に賠償を命じた。

又、介護が必要な奥さんから頼まれ、命を奪ってしまったご主人の判決を伝える記事もありました。どんなことがあっても命を奪うことは許されません。

しかし、たった一人で介護に当たった人が苦しみ悩み、ストレスや疲れが蓄積された結果だと思えますが…



日本のえらい政治家が『国民の命と平和な暮らしを守るのが政治家の責務』といいます。ならば追い詰められる介護の人達など、国民の足元を見つめてほしいと思います。

国民が本当に求めるのは、介護を巡る悲劇が起きぬ、安心して暮らせる社会ではないでしょうか。

今田 正道